

平成 31 年度版 旭川市の予算はどうなっているの？



今年は 10 回目の記念開催となる「北の恵み 食べマルシェ」

平成 31 年（2019 年）4 月
旭 川 市

■ はじめに

旭川市の予算は、法律等に基づいて予算書や事項別明細書などを作成し、その内容を明らかにしていますが、一般会計の明細書だけでも100ページを超え、専門的な用語も使用されています。そこで、予算の内容や主な事業を市民の皆さんに分かりやすくお知らせできるよう、毎年「旭川市の予算はどうなっているの？」を作成しています。

このたび、平成31年度の予算をまとめた「平成31年度版 旭川市の予算はどうなっているの？」を作成しました。この冊子を通して、旭川市の予算についてご理解をいただければ幸いです。

■ 目 次

1 平成31年度予算の概要

平成31年度の予算は全体でどのようなになっているの？	1
平成31年度の一般会計の歳入予算はどうなっているの？	2
平成31年度の一般会計の歳出予算はどうなっているの？	3

2 第8次旭川市総合計画との関連

平成31年度一般会計予算のポイントは？	4
すくすくと子どもが育ち、誰もが健やかに暮らせるまち	5
たくましく未来を拓く人材を育み、生涯を通じて学べるまち	8
活力と賑わいにあふれ、経済が力強く発展するまち	10
自然と共生し、安全・安心な社会を支える強靱なまち	13
互いに支え合い、共に築くまち	16

3 財政状況の推移

一般会計の歳入・歳出予算と市債残高の推移は？	18
歳入予算の推移	18
歳出（目的別）予算の推移	18
歳出（性質別）予算の推移	19
市債残高の推移	20

4 消費税の引上げと社会保障の充実

消費税引上げ分の使いみちは？	21
----------------	----

◇ 市の予算は、千円単位で作成していますが、この冊子では分かりやすくするために万円単位などで表示しています。

四捨五入等により端数処理しているため、金額や割合の合計などが合わない場合があります。
元号の表記は、「平成」としています。

平成 31 年度の予算は全体でどのようなになっているの？

○会計について

旭川市の予算は、一般会計と11の特別会計で構成されています。

一般会計… 道路や公園の整備、学校の建設、福祉事業、市民活動の支援、ごみ処理、健康づくりなど、市民生活全般にわたる支出や収入などを経理する基本的な会計です。

特別会計… 特定の収入を特定の事業に使う場合など、一般会計と区別して経理する必要がある場合に設けている会計です。

また、特別会計の中でも水道事業、下水道事業、病院事業は「公営企業会計」といい、地方公営企業法の適用を受け、民間企業と同じように料金収入によってサービスの提供を行っています。

なお、今年度から、簡易水道事業は水道事業に、農業集落排水事業は下水道事業に、それぞれ統合されたため、特別会計が13会計から11会計となっています。

○各会計予算

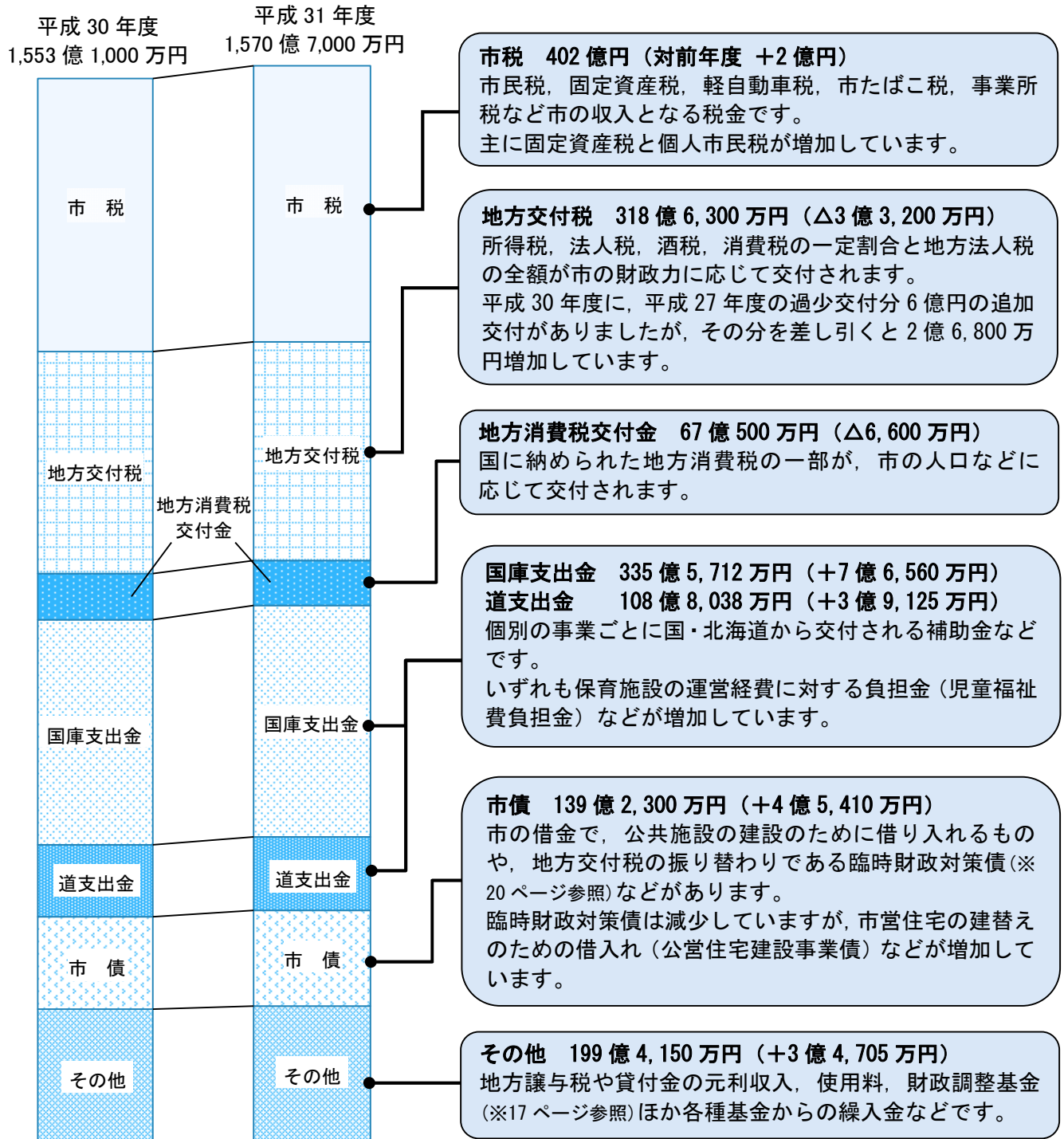
区 分		平成 31 年度	平成 30 年度	増 減	伸び率	
一 般 会 計		1,570 億 7,000 万円	1,553 億 1,000 万円	17 億 6,000 万円	1.1%	
特 別 会 計	国民健康保険事業		360 億 7,648 万円	363 億 3,439 万円	△2 億 5,791 万円	△0.7%
	動物園事業		12 億 9,994 万円	13 億 7,229 万円	△7,235 万円	△5.3%
	公共駐車場事業		8,924 万円	9,371 万円	△447 万円	△4.8%
	育英事業		9,702 万円	9,945 万円	△243 万円	△2.4%
	駅周辺開発事業		7,373 万円	2 億 3,514 万円	△1 億 6,141 万円	△68.6%
	簡易水道事業		—	1 億 1,521 万円	△1 億 1,521 万円	皆減
	農業集落排水事業		—	3,942 万円	△3,942 万円	皆減
	介護保険事業		348 億 2,484 万円	355 億 7,396 万円	△7 億 4,912 万円	△2.1%
	母子福祉資金等 貸付事業		1 億 9,741 万円	1 億 7,494 万円	2,247 万円	12.8%
	後期高齢者医療事業		52 億 6,747 万円	51 億 6,561 万円	1 億 186 万円	2.0%
	公営企 業会計	水道事業	107 億 7,129 万円	111 億 461 万円	△3 億 3,332 万円	△3.0%
		下水道事業	143 億 3,726 万円	149 億 3,205 万円	△5 億 9,479 万円	△4.0%
		病院事業	130 億 2,499 万円	130 億 9,489 万円	△6,990 万円	△0.5%
計		1,160 億 5,967 万円	1,183 億 3,567 万円	△22 億 7,600 万円	△1.9%	
合 計		2,731 億 2,967 万円	2,736 億 4,567 万円	△5 億 1,600 万円	△0.2%	

一般会計は、民生費や教育費の増加などにより、2年ぶりに前年度を上回りました。

特別会計は、11会計のうち9会計で前年度から減少しており、全体では5年連続で前年度を下回ることになりました。

平成 31 年度の一般会計の歳入予算はどんなになっているの？

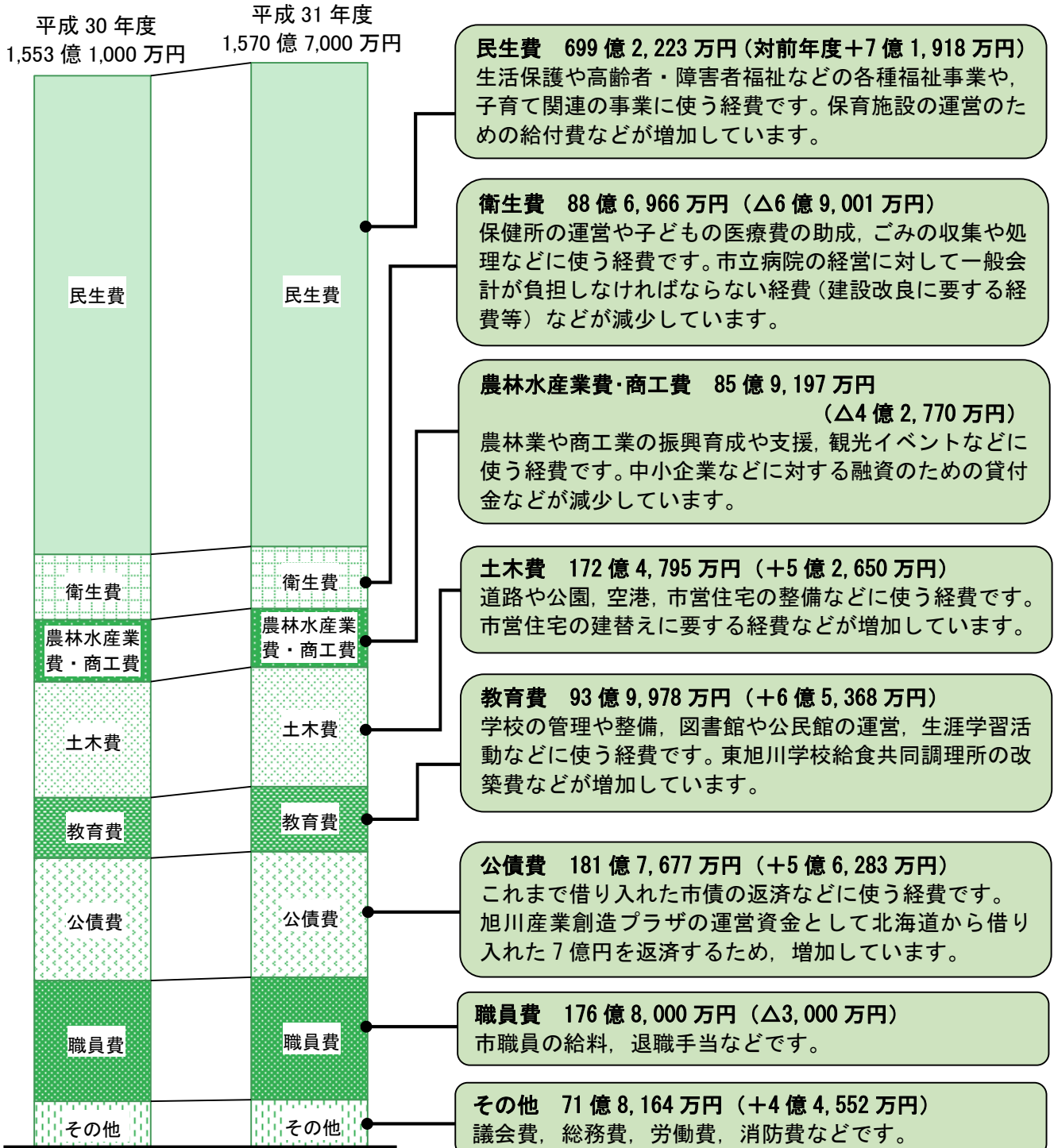
○歳入予算の内訳



今年度は，保育施設の定員の増加や幼児教育の無償化などにより，国庫支出金・道支出金が大幅に増加しています。また，その他には，幼児教育の無償化の財源として国から交付される「子ども・子育て支援臨時交付金」約1億5,000万円が含まれています。

平成31年度の一般会計の歳出予算はどうなっているの？

○歳出予算の内訳



今年度は、前年度から17億6,000万円の増となっていますが、その主な要因としては、教育費の東旭川学校給食共同調理所の改築や土木費の市営住宅の建替えなどが挙げられます。

また、その他が増えているのは、アスベストが使われている煙突の改修や庁舎の建替えなどによるものです。

平成31年度一般会計予算のポイントとは？

第8次旭川市総合計画



第8次旭川市総合計画は、総合的かつ計画的な市政運営を図るための計画で、平成28年度から平成39年度までを計画期間としています。

目指す都市像である「世界にきらめく いきいき旭川 ～笑顔と自然あふれる 北の拠点～」の実現に向け、特に戦略的・横断的に推進するものとして次の三つを重点テーマに掲げ、平成31年度予算を編成しました。

《重点テーマ》

こども
生き生き
未来づくり

14億3,730万円

しごと
生活
賑わいづくり

5億1,711万円

地いき
いきいき
域づくり

9,200万円

関連する予算額
(重複するものを含む)

第8次旭川市総合計画と平成31年度予算

都市像	基本目標	基本政策	平成31年度予算
世界にきらめく いきいき旭川 ～笑顔と自然あふれる 北の拠点～	すくすくと子どもが育ち、誰もが健康やかに暮らせるまちを目指します	子育てに希望を持ち、子どもの成長を支える環境づくり	219億 2,594万円 P5
		生涯を通じて健康に暮らせる保健・医療の推進	124億 1,324万円 P6
		互いに支え合う福祉の推進	395億 7,672万円 P7
	たくましく未来を拓く人材を育み、生涯を通じて学べるまちを目指します	次代の担い手が、生き生きと学ぶ教育の推進	68億 3,465万円 P8
		スポーツや文化に親しみ、学びを深める環境づくり	27億 2,327万円 P9
	活力と賑わいにあふれ、経済が力強く発展するまちを目指します	魅力と活力のある産業の展開	79億 4,976万円 P10
		温かなまちの賑わいと国内外との多様な交流の創出	23億 8,233万円 P11
		四季を通じて暮らしやすい快適な都市の構築	159億 5,611万円 P13
	自然と共生し、安全・安心な社会を支える強靱なまちを目指します	環境負荷の低減と自然との共生の確保	46億 2,097万円 P14
		安心につながる安全な社会の形成	10億 5,100万円 P15
	互いに支え合い、共に築くまちを目指します	市民、地域、行政が結び付き、心が通い合う環境づくり	8億 2,988万円 P16
		広域連携によるまちづくり	165万円 P16
		機能的で信頼される市役所づくり	408億 448万円 P17

ここからは、第8次旭川市総合計画の基本政策ごとに主な事業を紹介します。

※事業名欄について

【新】は、新規事業を表しています。

※財源欄について

国：事業を実施するために国から交付される補助金など

道：事業を実施するために北海道から交付される補助金など

市：「国」及び「道」以外の財源。このうち市債など一般財源以外の特定の収入がある場合は「うち〇〇」として記載しています。

すくすくと子どもが育ち、誰もが健やかに暮らせるまち

1 子育てに希望を持ち、子どもの成長を支える環境づくり

産後ケア事業費

母親の身体的回復と心理的な安定を促し、安心して子育てができるよう、産後4か月未満の母子を対象に、助産師等が母体のケアや育児に関する助言等を行います。

平成31年度は、宿泊・日帰り型に加え、訪問型を開始します。



こども

財源	事業費		113万円
	(前年度当初比)		13万円
	国		56万円
	道		—
	市		57万円

放課後児童クラブ開設費

待機児童ゼロを維持するため、放課後児童クラブを開設するほか、放課後児童健全育成事業を運営する民間事業者への補助を実施します。

平成31年度は、放課後児童クラブを5か所開設します。



こども

財源	事業費		1億2,248万円
	(前年度当初比)		644万円
	国		4,032万円
	道		4,032万円
	市		4,184万円

保育士確保事業費

保育士不足解消のため、市内の保育所等に勤務する新卒保育士のために借り上げる宿舍の家賃や保育士資格取得に要する費用の一部補助に加えて、平成31年度は、保育士体験ツアーなどを実施します。



こども

財源	事業費		2,609万円
	(前年度当初比)		49万円
	国		1,704万円
	道		—
	市		905万円

【新】放課後の児童の居場所づくり事業費		こども	
放課後に児童が安全安心に過ごすことのできる多様な居場所を確保するため、市内3か所の小学校において、学習支援やスポーツ、文化活動等を行う放課後子供教室を実施します。 	事業費		487万円
	(前年度当初比)		皆増
	財源	国	162万円
		道	—
		市	325万円
		—	—

子どもの未来応援費		こども	
全ての子どもが安心し、希望を持って成長できるよう、子ども食堂に対して補助するほか、児童養護施設等の子どもに高校卒業後の進学・就職支度金を支給します。 平成31年度は、学習支援などにも補助します。 	事業費		176万円
	(前年度当初比)		25万円
	財源	国	—
		道	—
		市	176万円
		うち繰入金	176万円

2 生涯を通じて健康に暮らせる保健・医療の推進

健康増進対策費			
市民の健康寿命の延伸と生活の質の向上を図るため、健康づくり意識の高揚を促す啓発事業等を実施し、「栄養・運動・休養」の調和のとれた健康づくりを推進します。 平成31年度は、受動喫煙防止対策事業を拡充します。 	事業費		149万円
	(前年度当初比)		38万円
	財源	国	36万円
		道	—
		市	113万円
		うち諸収入	20万円

【新】在宅医療推進費			
市民が将来にわたって住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、在宅医療を担う医師の人材育成や主治医、副主治医等から成るグループによる診療に取り組むなど、在宅医療を推進します。 	事業費		300万円
	(前年度当初比)		皆増
	財源	国	—
		道	250万円
		市	50万円
		—	—

予防接種費

感染症の発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上等を図るため、予防接種等を実施します。

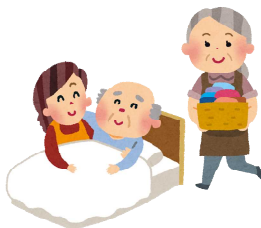
平成31年度は、風しん対策として、風しん抗体保有率が低い世代を対象に抗体検査及び定期の予防接種を拡充します。



事業費		7億7,422万円
(前年度当初比)		210万円
財源	国	2,077万円
	道	215万円
	市	7億5,130万円
	うち諸収入	4万円

3 互いに支え合う福祉の推進**【新】介護人材確保支援費**

介護職の定着・確保を支援するため、介護職の業務を見直し、高齢者等を介護助手として雇用することで、介護職の負担軽減や介護の質の向上を図る取組をモデル事業として実施します。

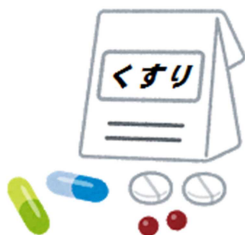


事業費		325万円
(前年度当初比)		皆増
財源	国	325万円
	道	—
	市	—
	—	—

無料低額診療事業調剤処方費用助成費

市内に居住する無料低額診療事業(生計困難者のために無料又は低額な料金で診療を行う事業)利用者に対し、薬局での調剤処方に係る費用の全部又は一部を助成します。

平成31年度は、適用期間を6か月から12か月に延長します。



事業費		594万円
(前年度当初比)		297万円
財源	国	—
	道	—
	市	594万円
	うち繰入金	594万円

たくましく未来を拓く人材を育み、生涯を通じて学べるまち

4 次代の担い手が、生き生きと学ぶ教育の推進

千代田小学校増改築費

児童により良い教育環境を提供するため、老朽化した千代田小学校の改築を進めます。

平成31年度は、新しい校舎や体育館などの全体計画を決める基本設計を行います。



事業費		3,200万円
(前年度当初比)		2,820万円
財源	国	—
	道	—
	市	3,200万円
	—	—

就学助成費（小学校・中学校）

児童生徒の就学を支援するため、経済的に困っている保護者に対し、学用品費や修学旅行費、給食費などの一部を援助します。

平成31年度は、学用品費・体育実技用具費（スキー、スケート）・新入学用品費の支給単価と、PTA会費・生徒会費の支給上限額をそれぞれ増額します。

事業費		5億4,668万円
(前年度当初比)		△3,455万円
財源	国	380万円
	道	104万円
	市	5億4,184万円
	うち諸収入	807万円

【新】部活動指導員配置促進費

部活動指導の一層の充実と学校における働き方改革の推進を図るため、中学校に部活動指導員を配置します。

平成31年度は、6校に各1人、計6人の指導員を配置します。

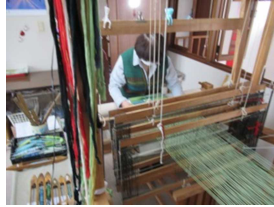


事業費		202万円
(前年度当初比)		皆増
財源	国	—
	道	135万円
	市	67万円
	—	—

5 スポーツや文化に親しみ、学びを深める環境づくり

【新】優佳良織技術伝承支援補助金

旭川市発祥の染織工芸である「優佳良織」の製作技術を次世代に伝承し後世に残していくため、優佳良織の技術を受け継ぐ人材の育成を支援します。



財 源	事業費		720 万円
	(前年度当初比)		皆増
	国		360 万円
	道		—
	市		360 万円

【新】アイヌ文化施設整備補助金

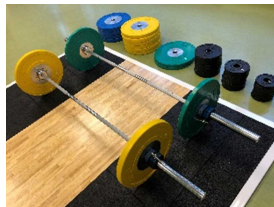
上川アイヌが日本遺産に認定されたことを契機とし、アイヌ文化の振興をさらに図るため、アイヌ文化の保存・伝承に寄与している川村カ子トアイヌ記念館の施設整備を支援します。



財 源	事業費		200 万円
	(前年度当初比)		皆増
	国		—
	道		—
	市		200 万円

【新】アスリート発掘・養成費

東京オリンピック・パラリンピックに向けてスポーツへ関心が高まる中、次世代アスリートの発掘や育成のため、各競技団体や少年団、学校部活動などへの指導者派遣や効果的なトレーニング方法の講習会などを行います。



しごと

財 源	事業費		300 万円
	(前年度当初比)		皆増
	国		—
	道		—
	市		300 万円

スポーツ大会等誘致推進費

本市のスポーツ人口の増加と競技力の向上を図るため、スポーツ大会や合宿の誘致活動などを行います。

平成31年度は、女子柔道や女子レスリングの日本チームの強化合宿を受け入れます。



しごと

財 源	事業費		1,438 万円
	(前年度当初比)		814 万円
	国		—
	道		—
	市		1,438 万円

うち諸収入 100 万円

活力と賑わいにあふれ、経済が力強く発展するまち

6 魅力と活力のある産業の展開

旭川農産物販売力向上対策費

旭川産農産物の認知度や評価を高め、競争力のある農業の振興を図るため、旭川の基幹作物である米を始め、野菜・花き・果樹等の高収益性の推進、生産技術向上、消費宣伝対策に対する支援を行います。



事業費		105 万円
(前年度当初比)		△21 万円
財源	国	—
	道	—
	市	105 万円
	—	—

【新】はたらく環境づくり支援費

経済的に安心して暮らすことができる質の高い就業環境を作るため、キャリアコンサルタントを企業に派遣しキャリア形成を支援するとともに、外国人材の適正な雇用管理についてのシンポジウムを開催します。



しごと

事業費		160 万円
(前年度当初比)		皆増
財源	国	80 万円
	道	—
	市	80 万円
	—	—

田畑をまもる鳥獣被害総合対策費

野生鳥獣（エゾシカ、キツネ）による農業被害を軽減するため、地元猟友会より結成された「旭川市鳥獣被害対策実施隊」を中心として行われる野生鳥獣の捕獲活動を支援します。



事業費		629 万円
(前年度当初比)		74 万円
財源	国	—
	道	21 万円
	市	608 万円
	—	—

国営緊急農地再編整備費

優良農地の保全や農地の効率的集積を促し、耕作放棄地の発生を防止するため、西神楽地域において国営土地改良事業を実施します。

平成31年度は、換地計画を策定するための調査等を実施します。



事業費		1,530 万円
(前年度当初比)		1,195 万円
財源	国	—
	道	—
	市	1,530 万円
	うち諸収入	1,545 万円

【新】緊急対策種苗購入支援費

しごと

平成30年度に発生した大雨や日照不足等の天候不順により被害を受けた市内農業者を支援するため、水稻・畑作・野菜・花きの種苗購入に必要な経費の一部を補助します。



事業費		3,376万円
(前年度当初比)		皆増
財源	国	—
	道	—
	市	3,376万円
	—	—

7 温かなまちの賑わいと国内外との多様な交流の創出

北の恵み食ベマルシェ開催負担金

しごと

北北海道の農畜水産物、加工食品などの販路拡大を図り、多彩で豊かな食の供給基地である北北海道の魅力を広く発信するため、「北の恵み 食ベマルシェ」を開催します。



事業費		4,800万円
(前年度当初比)		300万円
財源	国	—
	道	—
	市	4,800万円
	うち繰入金等	1,050万円

移住促進費

しごと

本市への移住の実現や暮らしの充実度を高めるため、官・民の連携による各種PRや移住体験ツアー等を実施するほか、東京圏からの移住・就業者への新たな支援制度を創設します。



事業費		2,045万円
(前年度当初比)		△207万円
財源	国	410万円
	道	125万円
	市	1,510万円
	うち諸収入等	201万円

大雪カムイミンタラDMO推進費

しごと

上川圏域全体での滞在型・通年型観光を促進するため、大雪カムイミンタラDMOの活動を支援します。

平成31年度も引き続き、カムイスキーリンクスを拠点としたスノーリゾート地域の構築や体験プログラムの開発などを支援します。



事業費		6,970万円
(前年度当初比)		△4,173万円
財源	国	2,818万円
	道	—
	市	4,152万円
	うち諸収入	100万円

航空路線確保対策費

しごと

国内・国際航空路線の維持や拡充を図るため、関係機関等と連携した旭川空港の利用活性化に向けたPR活動を行うとともに、運航支援等を実施します。



事業費		5,938 万円
(前年度当初比)		△459 万円
財源	国	50 万円
	道	—
	市	5,888 万円
	—	—

地域公共交通対策費

しごと

路線バスなどの公共交通体系の維持、確保、充実を図るため、利用促進のPR活動や都市間バス路線への補助を行うほか、タクシー事業者のユニバーサルデザインタクシー導入を支援します。



事業費		453 万円
(前年度当初比)		△237 万円
財源	国	—
	道	—
	市	453 万円
	—	—

【新】水原市姉妹都市提携30周年記念事業費

水原市との姉妹都市提携30周年を迎えるに当たり、両市の相互理解と友好親善交流をさらに深めるため、夏まつりでの代表訪問団受入れや食べマルシェでの韓国食文化の紹介など、各種記念事業を行います。



事業費		476 万円
(前年度当初比)		皆増
財源	国	—
	道	—
	市	476 万円
	うち諸収入	200 万円

予算の種類

○通常予算（当初予算）

年度（4～3月）が始まる前に、1年間の収入と支出をまとめた予算。この冊子でお知らせしているのは、この予算になります。

○補正予算

災害の発生や状況の変化などにより、既定の予算に追加又は変更を加えるための予算。

○暫定予算

通常予算が何らかの事由により年度開始前までに成立しない場合などのつなぎ予算。その後の通常予算成立により効力を失います。

○骨格予算

市長選挙の時期などの関係から政策的な予算の計上を避け、人件費等の必要最小限の経費のみを計上した予算。

自然と共生し、安全・安心な社会を支える強靱なまち

8 四季を通じて暮らしやすい快適な都市の構築

土木車両購入費

市民の快適な生活環境を維持するため、道路の維持や除雪に使用する車両を購入します。

平成31年度は、排水ポンプ車、除雪グレーダ、ロータリ除雪車を購入します。



事業費		1億966万円
(前年度当初比)		△3,702万円
財源	国	6,261万円
	道	—
	市	4,705万円
	うち市債	2,010万円

雪対策費

雪に強い快適な生活環境を確保するため、雪堆積場を整備します。

平成31年度は、除雪業務の担い手を確保するため、除雪機械オペレータの免許取得に必要な費用の一部を助成します。



事業費		1,732万円
(前年度当初比)		△87万円
財源	国	—
	道	—
	市	1,732万円
	—	—

住宅雪対策費

冬期における快適で安全な住生活を後押しするため、融雪槽の設置や無落雪屋根への改修などに対し、工事費用の一部を助成します。

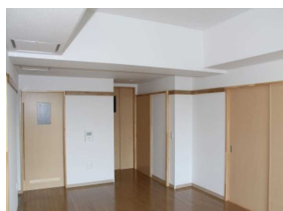


事業費		4,159万円
(前年度当初比)		1,004万円
財源	国	1,800万円
	道	—
	市	2,359万円
	—	—

市営住宅整備費

第2豊岡団地の建替え(1号棟B工区と2号棟A工区の建設工事等)を行います。

1号棟B工区は平成32年に、2号棟A工区は平成33年に竣工する予定です。



事業費		11億6,627万円
(前年度当初比)		11億3,814万円
財源	国	2億3,669万円
	道	—
	市	9億2,958万円
	うち市債	8億9,670万円

【新】アスベスト含有煙突改修費

安全で安心な生活環境を保全するため、市有施設でアスベスト含有煙突断熱材を使用している煙突の改修を計画的に進めます。

平成31年度は、この予算と他の予算で、27施設（31本）の改修工事等を行います。



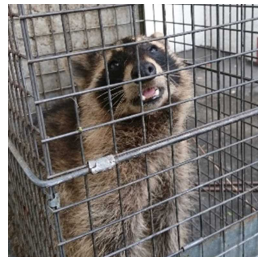
事業費		1億3,650万円
(前年度当初比)		皆増
財源	国	—
	道	—
	市	1億3,650万円
	うち市債	1億2,960万円

9 環境負荷の低減と自然との共生の確保

生物多様性保全費

外来種による生態系への悪影響を未然に防止するため、アライグマやウチダザリガニなどを捕獲するとともに、市民への周知を行います。

平成31年度は、アライグマの捕獲対応期間を通年に拡大します。

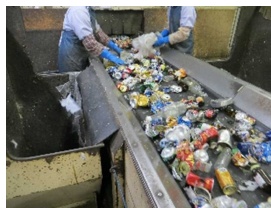


事業費		712万円
(前年度当初比)		472万円
財源	国	—
	道	—
	市	712万円
	うち繰入金	712万円

【新】缶・びん等資源物中間処理施設整備費

近文リサイクルプラザで実施している空き缶、空きびん等の資源化について、施設の老朽化や成果品の品質改善等に対処するため、新たな資源化施設を整備します。

平成31年度は、受託候補者選定に向けた募集要件等を検討します。



事業費		3,080万円
(前年度当初比)		皆増
財源	国	1,008万円
	道	—
	市	2,072万円
	—	—

【新】ごみ減量アクション推進費

ごみの排出量を抑制するため、家庭や事業所での2R（ごみの発生抑制、再使用）に対する意識向上や積極的な行動の促進につながる啓発事業、情報提供を実施します。



事業費		55万円
(前年度当初比)		皆増
財源	国	—
	道	—
	市	55万円
	うち繰入金	55万円

10 安心につながる安全な社会の形成

避難場所整備費

防災体制を強化するため、避難所の運営資機材を整備します。

平成31年度は、災害時の電源を確保するため、発電機等を購入します。



財 源	事業費		70万円
	(前年度当初比)		22万円
	国		—
	道		—
	市		70万円

【新】庁舎非常用電源整備費

災害などにより停電した場合でも、証明書の発行や情報発信など市役所の業務を安定的に行うことのできる電源を確保するため、総合庁舎に据置き型の発電機を整備します。



財 源	事業費		599万円
	(前年度当初比)		皆増
	国		—
	道		—
	市		599万円

分団詰所改築費

消防団を中核とした地域防災力の向上のため、老朽化した消防団第13分団詰所（西神楽分遣所）を改築するとともに、敷地内に水防倉庫を設置するなど、消防団拠点施設として整備します。



財 源	事業費		7,722万円
	(前年度当初比)		6,832万円
	国		—
	道		—
	市		7,722万円

地域安全活動推進費

市民が安全に安心して暮らせる地域社会を実現するため、防犯活動や、暴力追放運動を行う各団体を支援します。

平成31年度から、中心市街地に街頭防犯カメラを設置します。



財 源	事業費		219万円
	(前年度当初比)		27万円
	国		—
	道		—
	市		219万円

互いに支え合い、共に築くまち

11 市民、地域、行政が結び付き、心が通い合う環境づくり

地域まちづくり推進費

地 域

地域特性に応じた多様なまちづくりを推進するため、15地域のまちづくり推進協議会を通じて地域課題を共有し、その解決に向けた地域の主体的な取組を支援します。

平成31年度は、地域提案事業等の補助金を拡充します。



事業費

1,257万円

(前年度当初比)

106万円

財
源国
道
市—
—
1,257万円

うち繰入金

105万円

【新】緑が丘地域複合コミュニティ施設（仮称）開設準備費

スポーツ・文化活動、健康や生きがいづくり、防災など、緑が丘地域の新たな活動拠点となる複合コミュニティ施設の開設準備を行います。

施設は、11月上旬にオープンする予定です。



事業費

2,201万円

(前年度当初比)

皆増

財
源国
道
市—
—
2,201万円

うち諸収入

1万円

12 広域連携によるまちづくり

国内都市交流費

地域の活性化を図るため、国内の自治体と特色を生かした相互交流を行うとともに本市の魅力を積極的に発信します。

平成31年度は、姉妹都市の南さつま市への砂像制作隊の派遣や青少年の受入れなどを行います。



事業費

131万円

(前年度当初比)

△76万円

財
源国
道
市—
—
131万円

—

—

13 機能的で信頼される市役所づくり

ふるさと納税推進費

本市のまちづくりの応援者を増やすため、旭川の魅力やふるさと納税に関する情報を広く発信するとともに、寄附者の利便性の向上を図ります。

平成31年度は、体験型の返礼品を拡充します。



財 源	事業費	2億1,952万円
	(前年度当初比)	1億2,425万円
	国	—
	道	—
	市	2億1,952万円

【新】コンビニ交付システム管理費（市民課・税制課）

市民の利便性向上や証明事務の効率化を図るため、マイナンバーカードを利用して、コンビニエンスストア等に置かれているマルチコピー機から、各種証明書を交付できるようにします。

6月からは住民票の写しと印鑑登録証明書が、10月（予定）からは所得課税証明書が取得できるようになります。

財 源	事業費	1億503万円
	(前年度当初比)	皆増
	国	—
	道	—
	市	1億503万円

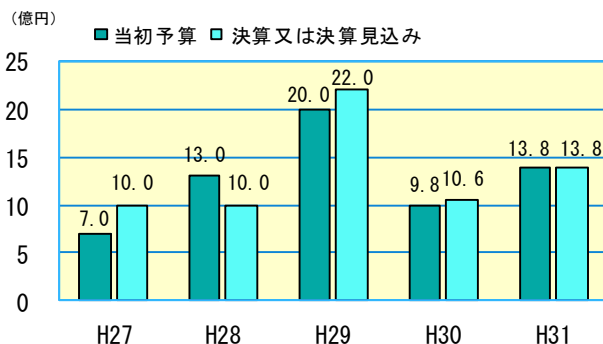
うち使用料 501万円

財政調整基金

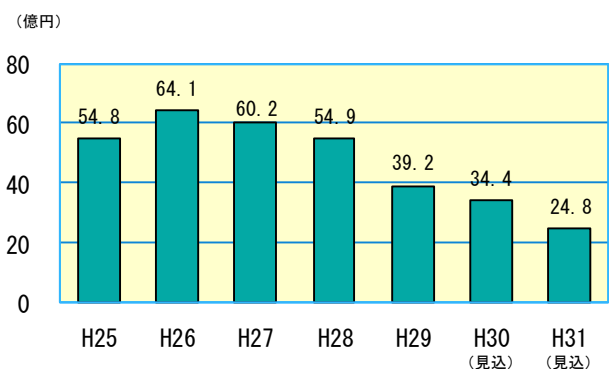
収支不足や災害などの思わぬ支出に備えるための基金で、家庭で言えば貯金にあたるものです。平成24年度からは当初予算での収支不足の補填財源として繰入金（取崩額）を計上しており、平成31年度は13億8,000万円となっています。

決算では、平成27年度から取り崩さざるを得ない状況が続いており、平成31年度末の残高は平成26年度末の4割以下になる見通しのため、予算執行において、収入の確保や支出の節減などに取り組むことで決算での収支を改善し、取崩額をできる限り抑えることが重要です。

当初予算/決算における取崩額

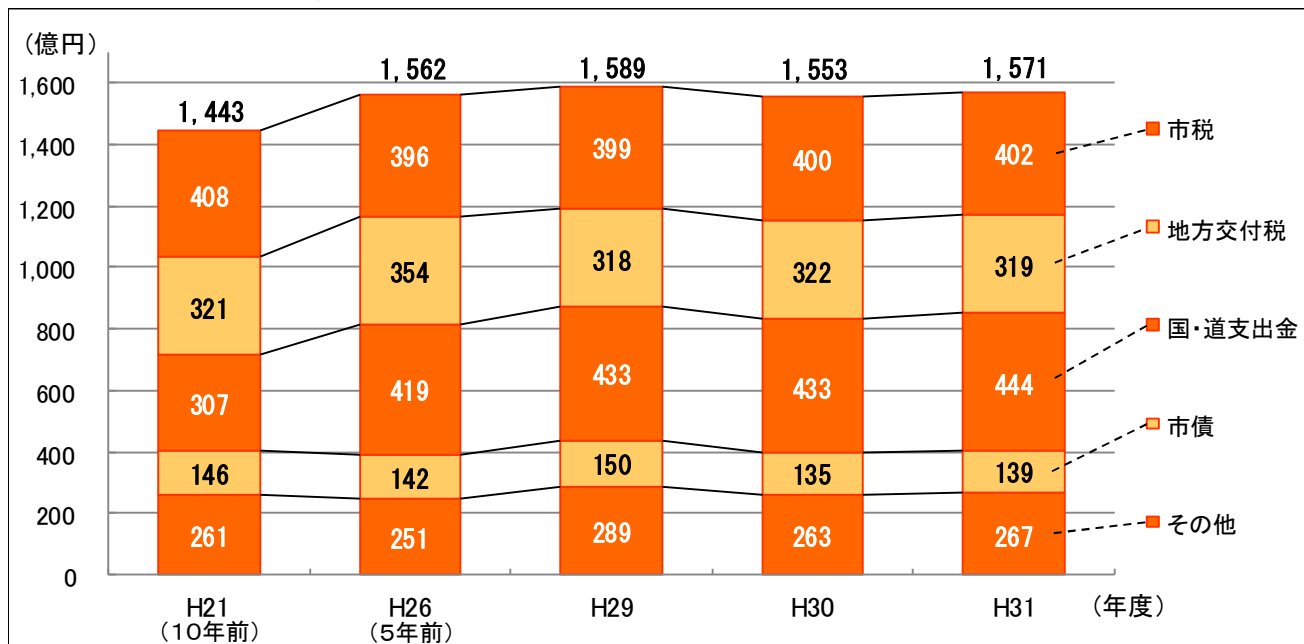


各年度末の基金残高



一般会計の歳入・歳出予算と市債残高の推移は？

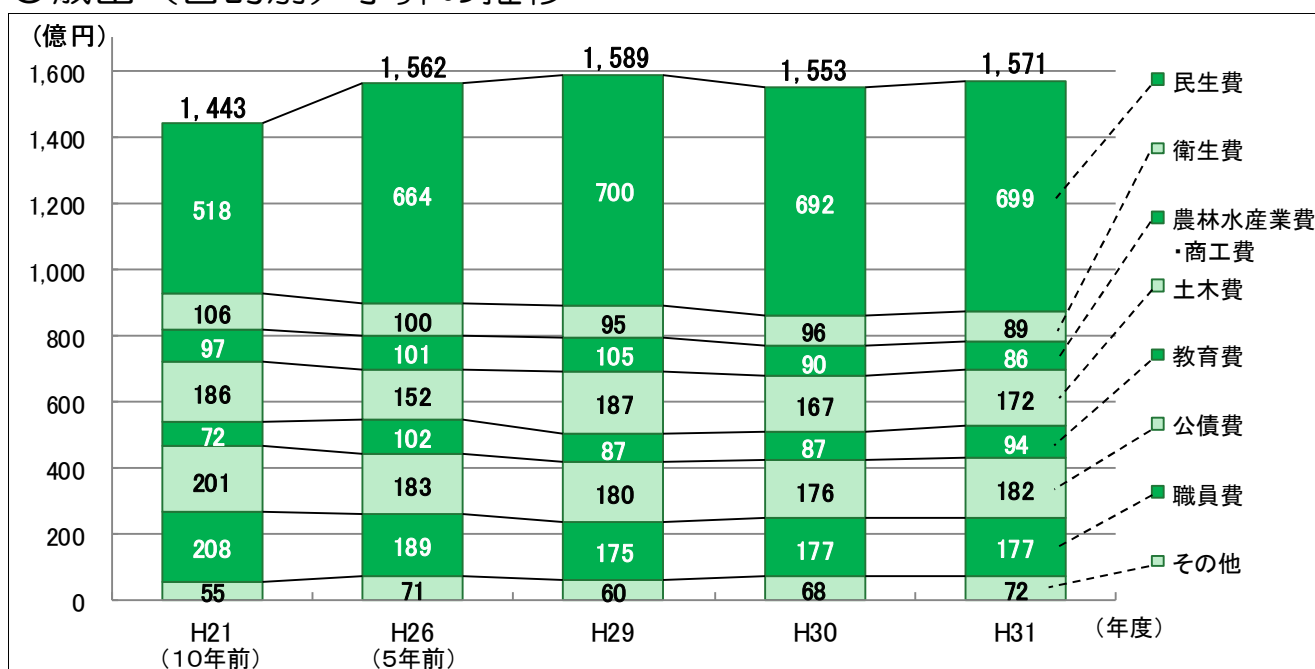
○歳入予算の推移



市税は、ここ数年は雇用・所得環境の改善や収入率の向上により、少しずつ増加しています。

また、地方交付税は、近年320億円前後で推移していますが、5年前の平成26年度と比べて30億円以上減少しています。これは、平成26年4月の消費税率引上げで地方消費税交付金が増加したことや、公共投資事業の実施に応じて加算される需要額（事業費補正）が減少したことなどにより、地方交付税の大部分を占める普通交付税が減少したためです。

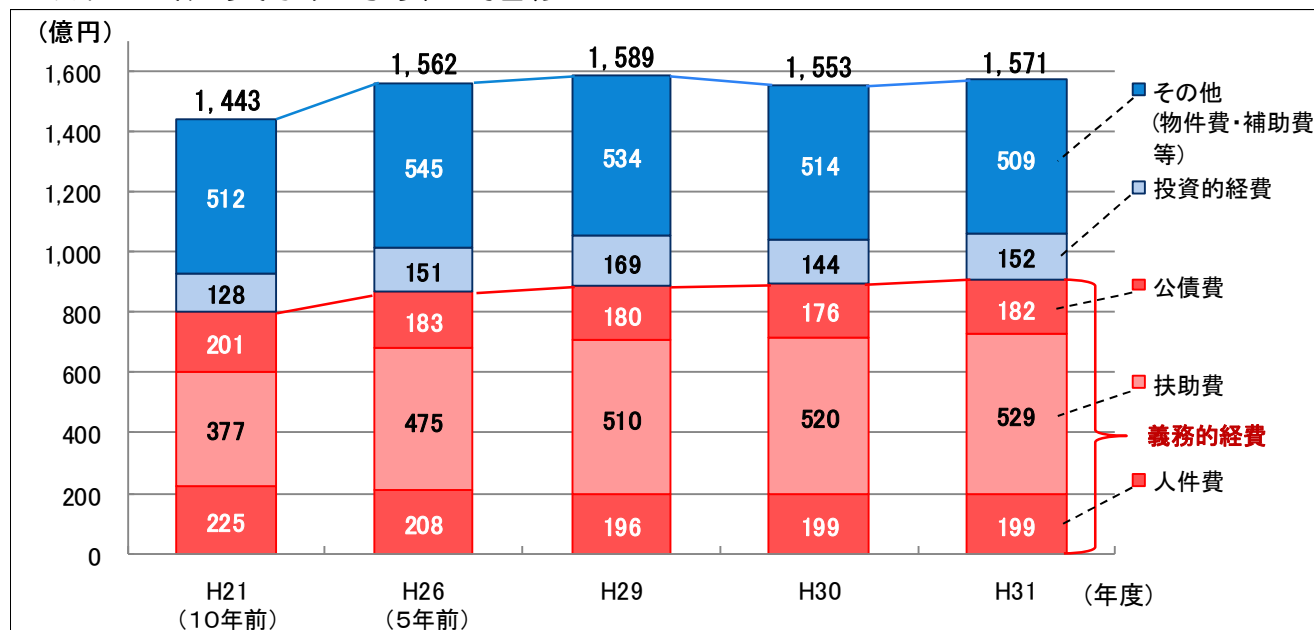
○歳出（目的別）予算の推移



10年前の平成21年度と比べて、民生費が大きく増加しており、平成31年度では予算全体の44.5%を占めています。これは、子育て支援など子ども関連の事業に積極的に財源を配分していることや、障害者が利用できるサービスに係る経費が増加しているためです。

また、そのほかの費目について平成21年度と比較すると、公債費と職員費は減少しましたが、それ以外はいずれもほぼ横ばいで推移しています。

○歳出（性質別）予算の推移



歳出予算は、前ページ下のグラフのように民生費や土木費といった行政分野別（目的別）に分類するほかに、上のグラフのように、支出する経費を人件費、扶助費、公債費などの経済的な性質別に分類することができます。

人件費と公債費は、10年前からは減少していますが、ここ数年は横ばいで推移しています。その一方で、扶助費が年々増加しているため、これらを合計した義務的経費の予算全体に占める割合も増加傾向にあり、平成31年度で57.9%、前年度から0.3ポイント増加しています。

＜用語解説＞

・投資的経費

道路、公園、学校など、将来的に残る施設などの整備を行うための経費です。

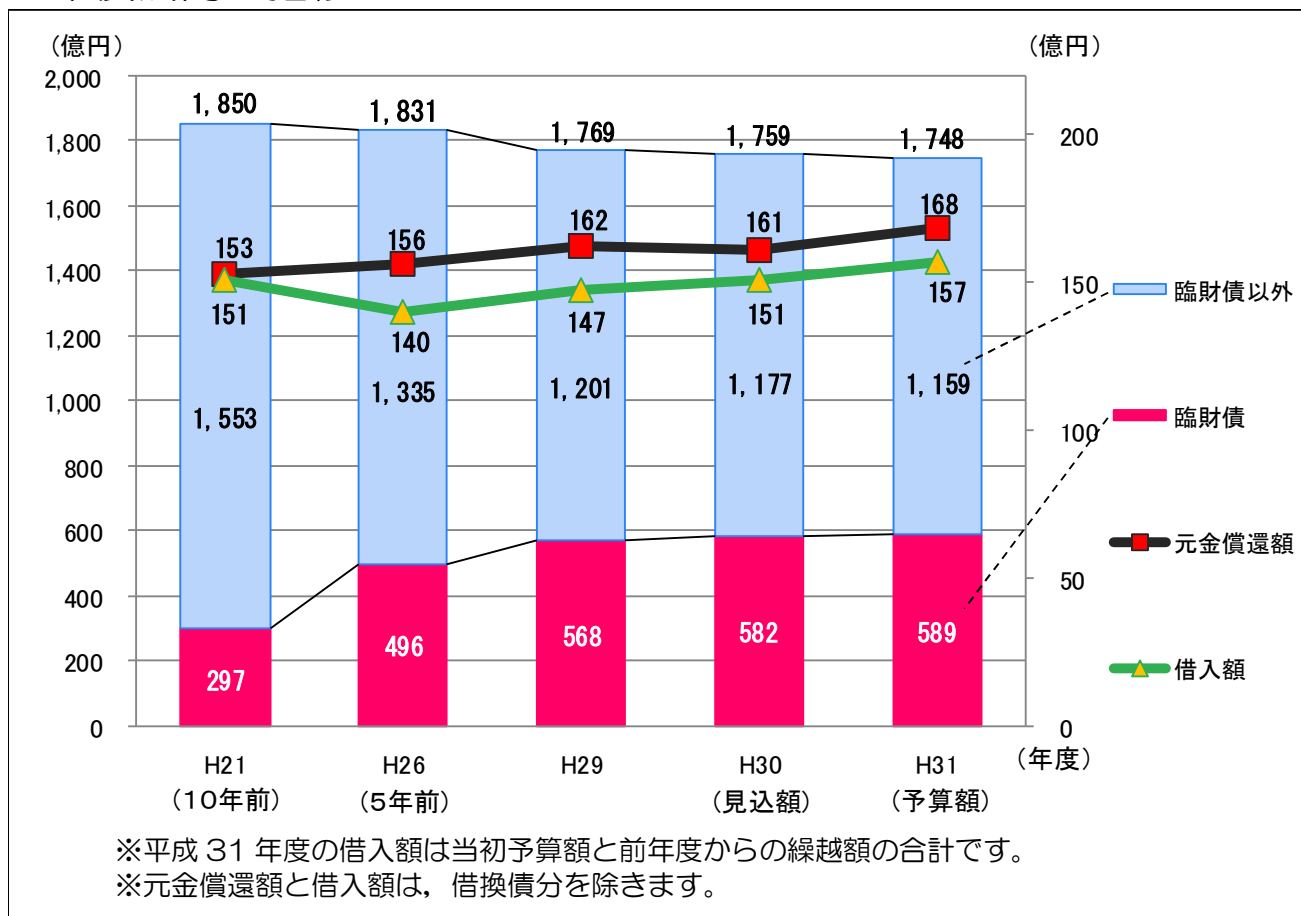
・扶助費

児童・障害者・高齢者・生活困窮者などを援助するための経費です。

・義務的経費

人件費、扶助費及び公債費のことで、支出が義務的で任意に削減することが難しい経費です。この経費の比率が高くなればなるほど、市独自の事業に回せるお金が少なくなり、実施が難しくなります。

○市債残高の推移



市債は、主に道路、公園、市営住宅、学校などを建設する際にその財源として発行するものですが、過去に市債の残高が年々増加し、その償還負担が市の財政を圧迫していたため、発行額の抑制に努めることで、残高を着実に減少させてきました。

一方で、地方交付税の振り替わりである臨時財政対策債（臨財債）の残高が増加していますが、この元金償還分は全額地方交付税の計算に算入され、市の財政運営に支障が出ないように国から措置されることになっています。

今後、庁舎や近文リサイクルプラザの建替えなど大規模な事業が予定されていますが、市債には世代間の負担を公平にするという役割もありますので、発行額と償還額のバランスを考慮し、引き続き計画的に発行していく必要があります。

なお、平成31年度は、旭川産業創造プラザの運営資金として平成22年に北海道から借り入れた7億円を償還し、再度同額を借り入れる予定となっており、この7億円を元金償還額及び借入額からそれぞれ差し引くと平成30年度とほぼ同額となっています。

＜用語解説＞

・臨時財政対策債（臨財債）

国は、地方公共団体（都道府県や市町村など）全体の収入・支出を見積もった地方財政計画を策定し、地方交付税など必要な財源を確保していますが、平成13年度からは財源不足分を国と地方で折半して補うことになり、地方交付税の一部を市債（借金）で借り入れています。これを「臨時財政対策債」といいます。

消費税引上げ分の使いみちは？

平成31年度予算の地方消費税交付金は67億500万円です。そのうち、27億6,200万円は平成26年4月に消費税率が5%から8%に引き上げられたことによる増収分で、子ども・子育てや医療、介護などの社会保障の充実や安定化のために使うことになっており、次の事業に活用する予定です。

	事業名	事業費	財 源		
			国・道など	市	うち地方消費税交付金増収分充当額
社会 保 障 の 充 実	児童家庭相談事業費	2,338 万円	1,178 万円	1,160 万円	166 万円
	赤ちゃん訪問指導費	1,473 万円	1,307 万円	166 万円	166 万円
	私立認可保育所等建設補助金	1 億 4,432 万円	1 億 865 万円	3,567 万円	167 万円
	特別支援保育事業補助金	1 億 803 万円	366 万円	1 億 437 万円	183 万円
	私立認可外保育施設運営補助金	2,252 万円	11 万円	2,241 万円	22 万円
	保育体制充実費	2 億 9,820 万円	2,978 万円	2 億 6,842 万円	993 万円
	私立一時預かり事業費	1 億 2,394 万円	7,458 万円	4,936 万円	3,729 万円
	病児保育事業費	2,071 万円	1,133 万円	938 万円	567 万円
	延長保育事業補助金	6,647 万円	2,724 万円	3,923 万円	1,359 万円
	子育て短期支援費	115 万円	60 万円	55 万円	30 万円
	子育て支援ナビゲーター活動費	546 万円	364 万円	182 万円	182 万円
	新規参入施設巡回支援等事業費	62 万円	43 万円	19 万円	19 万円
	保育所管理事務費	2,501 万円	54 万円	2,447 万円	24 万円
	子どものための教育・保育給付費	99 億 7,741 万円	69 億 6,548 万円	30 億 1,193 万円	1 億 1,176 万円
	市立保育所病後児保育事業費	584 万円	317 万円	267 万円	267 万円
	放課後児童クラブ運営費	5 億 3,957 万円	3 億 9,386 万円	1 億 4,571 万円	1 億 4,567 万円
	放課後児童クラブ施設補修費	135 万円	90 万円	45 万円	45 万円
	放課後児童クラブ開設費	1 億 2,248 万円	8,064 万円	4,184 万円	4,035 万円
	市立保育所一時預かり事業費	559 万円	478 万円	81 万円	81 万円
	保育士確保事業費	2,609 万円	1,704 万円	905 万円	842 万円
	地域子育て支援拠点運営費	6,038 万円	4,025 万円	2,013 万円	2,013 万円
	ファミリーサポートセンター運営費	1,449 万円	899 万円	550 万円	443 万円
	幼稚園振興費	1,570 万円	137 万円	1,433 万円	69 万円
	国民健康保険事業特別会計繰出金 (保険料軽減分)	15 億 3,480 万円	11 億 5,110 万円	3 億 8,370 万円	3 億 8,370 万円
	国民健康保険事業特別会計繰出金 (保険者支援分)	6 億 933 万円	4 億 5,700 万円	1 億 5,233 万円	1 億 5,233 万円
	後期高齢者医療事業特別会計繰出金 (保険料軽減分)	12 億 773 万円	9 億 580 万円	3 億 193 万円	3 億 193 万円
	介護保険事業特別会計繰出金 (保険料軽減分)	1 億 872 万円	8,154 万円	2,718 万円	2,718 万円
	小 計	150 億 8,402 万円	103 億 9,733 万円	46 億 8,669 万円	12 億 7,659 万円
安 社 会 保 障 の 定 化	国民健康保険事業特別会計繰出金 (保険料軽減分、保険者支援分以外)	13 億 7,475 万円	—	13 億 7,475 万円	3 億 1,419 万円
	後期高齢者医療事業特別会計繰出金 (保険料軽減分以外)	3 億 2,507 万円	8,505 万円	2 億 4,002 万円	5,485 万円
	介護保険事業特別会計繰出金 (保険料軽減分以外)	48 億 8,471 万円	—	48 億 8,471 万円	11 億 1,637 万円
	小 計	65 億 8,453 万円	8,505 万円	64 億 9,948 万円	14 億 8,541 万円
合 計		216 億 6,855 万円	104 億 8,238 万円	111 億 8,617 万円	27 億 6,200 万円



発行：平成31年（2019年）4月

編集：旭川市総合政策部財政課

〒070-8525 旭川市6条通9丁目

TEL：0166-25-5672（課直通）

FAX：0166-23-8217

<http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/>